

令和2年度清水ヶ丘地域ケアプラザPDCAシート\_公表用（事業計画書、事業報告書、事業実績評

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

マンション等の新規住宅が増えていくなかで、子育てに関連するニーズも年々高まりをみせている状況であり、子育て関連の事業においては、毎回多くの参加者がみられる。また、地域行事等において、若い世代が活躍する場面がみられるようになってきている。  
 一方で、地域のサロンや食事会に参加し介護予防事業を行う場があるが、担い手が高齢になってきている為、新たな担い手を発掘する事が重要となっている。  
 昔からの関係で、ご近所同士助け合いを行いながらも、在宅生活することが困難になった状態で支援に気付く事もあるため、地域関係者と連携をとり、早期に支援の輪が広げられるようにしていきたい。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	担当エリア内の単一町内会を対象とした地域ケア会議を順次行っていく。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域ケア会議などに地域の企業や金融機関に参加してもらい、顔の見える関係を築くとともにそれぞれが行っている活動を知る。
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	インフォーマルサービスや地域活動などを委託先ケアマネジャーへ情報を発信する機会を設ける。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	高齢者食事会やサロンに参加し、参加者同士の顔の見える関係づくりを推奨していく。 また、防災訓練への参加、消防団への参加、ケアマネジャーと民生委員の連絡会などで関係機関や専門職とのネットワークづくりを行う。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	継続させる事を目的に地域の行事や高齢者食事会、高齢者サロンへ6職種が交代で参加し、担い手や参加者に医療・福祉などの情報等生活に役立つ情報を提供する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

新型コロナウイルスの影響で人が集まるような事業はなかなか行うことができず。また地域の行事や食事会なども中止となってしまう、そこでの連携や広報などもできなかった。  
 しかし、人が集まらない状況の中でオンライン(Zoom)を活用した事業やケアプラザ祭りの代わりに「まちテクラリー」(ウォークラリー)などを企画・開催できた。特に「まちテクラリー」はケアプラザに初めて来たという方も多く、様々な方に地域ケアプラザを知っていただくことができた。  
 上記のようなコロナ禍においていかに活動できるか等の工夫も職種を超えてケアプラザ全体で検討・実施することができた。今後の活動にもコロナ禍で得たものを活かしていきたい。

区からのコメント

新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度は計画どおりに活動を進めることが難しく、代わりに何ができるのか模索する1年だったと思います。その影響下にも関わらず、地域との情報共有を適切に行い、ケアプラザとして地域との関わりあい工夫していました。コロナ禍において、直接人が集まることができないため、一部ICTを活用した事業や町内掲示板を用いた「まちテクラリー」を企画・開催していました。次年度については、今回の活動で得た経験を生かして、次の活動に繋げるとともに、地域のつながりが途切れないような活動支援等をお願いいたします。  
 また、来年度から2年目の清水ヶ丘地域ケアプラザ所長勤務となりますので、引き続きケアプラザ内での運営をよろしくお願いいたします。

# 令和2年度清水ヶ丘地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	包括支援センターでは関係する事業所との連携を強化し、公正中立性を確保する為に、依頼先が特定の事業所に偏らないようケアマネサロンを定期開催し、顔の見える仕組みづくりを行います。又、依頼先について記録するなどして公正・中立性を確保するよう努めます。	事故防止については、事故になる前の段階からヒヤリ・ハットを記載し事業所内で共有します。マニュアルを整備しながら、現状と照らし合わせ研修を行い、更新しながら、注意喚起をして事故防止に努めます。
実績	コロナ禍ではありましたが、ケアマネサロンやあずまカフェを開催することでケアマネジャーと顔の見える関係を維持しつつ連携の強化に努めました。さらに依頼先について記録を行い公正・中立性の確保に努めました。	ヒヤリ・ハットの報告・記載を奨励し、事業所内で共有することで注意喚起を行い、それを踏まえて研修を行うことで事故防止に努めました。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	お客様が要介護状態になることを防ぎ、要支援状態になってもその悪化をできる限り防ぐために、高齢者自身が住み慣れた場所で、自立した日常生活を送ることができることを目標にしています。地域の中で生きがいや役割を持って生活できるよう、利用者本人が目標を理解したうえで、必要なサービスを主体的に利用して、目標達成に取り組んでいけるような計画を作成するように努めます。	計画の作成にあたっては、お客様やご家族の意思を尊重し、心身の状況や生活環境等に応じて、自立した日常生活を可能な限り送ることができることを目標とします。 お客様の自己選択を尊重するとともに、関係行政機関、地域の保健・医療・福祉関係者及び介護保険サービス事業所、ボランティア団体等と連携を図り、公正中立な立場で総合的かつ効率的にサービスが利用でき、状態の維持や軽減を図るようにします。
職員体制	地域包括支援センター (看護師、社会福祉士、主任ケアマネジャー、ケアプランナー2名)5名	介護支援専門員(ケアマネジャー)常勤3名、非常勤2
契約者数	210	104

### 3 通所系サービス事業

	通所介護 (介護予防・第1号・通所介護)	認知症対応型通所介護 (介護予防・通所介護)	地域密着型通所介護 (介護予防・通所介護)
目標	<p>一日を楽しく有意義に過ごせるように、趣味のサークル活動等により、仲間づくりができるよう工夫します。</p> <p>地域のボランティアや近隣の小中学校・高校等様々な世代の皆様と社会交流を行います。又、事故防止に努めます。</p> <p>取組 ①四季折々のイベント(夏祭り、大運動会、敬老会、クリスマス会など)のほかに、アクティビティを行います。</p> <p>②地域の保育園、小中学校、各種団体などとの交流の機会を積極的に取り入れ、地域との交流を図ります。</p> <p>③お客様の状態や状況の変化などを的確に捉え、ご家族や担当ケアマネジャーと連携をします。</p> <p>④お客様の身体状況の維持と向上を目的として、体操プログラムを実施します。</p> <p>⑤安心してサービスを利用する為に、ヒヤリ・ハットを記録し検証を行い事故防止に努めます。</p>	<p>他者と交流して社会性を維持する事で、認知機能の維持・向上に努めていきます。また、身体機能の維持・向上に努めていきます。</p> <p>認知機能、身体機能の維持・向上に努めていく為のプログラムを提供します。</p> <p>取組 ①季節を感じる事が出来る様に四季折々のイベントを行います。</p> <p>②脳のトレーニングを行います。</p> <p>③調理レクリエーションを通し手段的日常生活動作が、独力で出来る事の機能訓練を行います。</p> <p>④運動機能を維持するために、個別に機能訓練を行います。</p> <p>⑤個別機能訓練の成果を発揮するために戸外訓練を行います。</p>	
実施体制	<p>【実施日数】 308日</p> <p>【提供時間】 8:45～16:44</p> <p>【定員】 35名</p>	<p>【実施日数】 51日</p> <p>【提供時間】 8:45～16:44</p> <p>【定員】 12名</p>	<p>【実施日数】</p> <p>【提供時間】</p> <p>【定員】</p>
利用料金・実費負担	<p>●1割負担分(要介護1)692円(要介護2)816円(要介護3)947円(要介護4)1,076円(要介護5)1,205円(要支援1)1,766円(要支援2)3,621円</p> <p>●食費負担750円 ●入浴加算54円</p>	<p>●1割負担分(要介護1)1,072円(要介護2)1,188円(要介護3)1,305円(要介護4)1,422円(要介護5)1,539円 ●食費負担750円 ●入浴加算54円 ●個別機能訓練30円</p>	
職員体制	<p>管理者1名(常勤兼務) 生活相談員6名(常勤兼務) 看護職員4名(非常勤兼務) 機能訓練指導員4名(非常勤兼務) 介護職員19名(常勤兼務6名、非常勤専従13名) 運転職員8名(非常勤専従8名)</p>	<p>管理者1名(常勤兼務) 生活相談員6名(常勤兼務) 看護職員2名(非常勤兼務) 機能訓練指導員2名(非常勤兼務) 介護職員9名(常勤兼務6名、非常勤専従3名) 運転職員1名(非常勤専従1名)</p>	
契約者数等	<p>【延べ利用者数】 7,980</p> <p>【契約者数】 83</p>	<p>【延べ利用者数】 545</p> <p>【契約者数】 13</p>	<p>【延べ利用者数】</p> <p>【契約者数】</p>

令和2年度「横浜市清水ヶ丘地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書(一般会計)〈地域活動交流〉

(単位:円)

収入の部

科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
指定管理料	15,973,642	100,000	16,073,642	16,073,642	0	指定管理料
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)	100,000		100,000	1,500	98,500	自主事業参加費
雑入	0	0	0	91,620	△ 91,620	
印刷代	0		0	0	0	なし
自動販売機手数料	0		0	0	0	なし
その他	0		0	91,620	△ 91,620	なし
その他	4,232,111		4,232,111	4,232,111	0	施設利用料相当額控除及び利用料金収支
収入合計	20,305,753	100,000	20,405,753	20,398,873	6,880	

支出の部

科目	当初予算額(A)	補正額(B)	予算現額(C=A+B)	決算額(D)	差引(C-D)	説明
人件費	12,192,031	0	12,192,031	12,171,705	20,326	
本俸	4,590,902		4,590,902	8,482,640	△ 3,891,738	本俸
社会保険料	1,011,255		1,011,255	1,232,686	△ 221,431	社会保険料
手当計	1,934,815		1,934,815	2,222,242	△ 287,427	超勤 通勤 賞与
健康診断費	112,500		112,500	36,720	75,780	健康診断費
勤労者福祉共済掛金	27,000		27,000	8,671	18,329	勤労者福祉共済掛金
退職給付引当金繰入額	183,559		183,559	183,559	0	退職給付引当金繰入額
その他	4,332,000		4,332,000	5,187	4,326,813	非常勤職員給与
事務費	2,395,056	0	2,395,056	1,453,578	941,478	
旅費	18,400		18,400	6,854	11,546	旅費
消耗品費	333,387		333,387	114,984	218,403	消耗品費
会議随い費	25,000		25,000	0	25,000	会議随い費
印刷製本費	132,500		132,500	105,053	27,447	印刷製本費
通信費	330,000		330,000	297,206	32,794	通信費
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	なし
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0		0	0	0	なし
その他	0		0	0	0	なし
備品購入費	35,000		35,000	41,800	△ 6,800	備品購入費
図書購入費	0		0	0	0	なし
施設賠償責任保険	20,000		20,000	22,763	△ 2,763	施設賠償責任保険
職員等研修費	0		0	3,750	△ 3,750	職員等研修費
振込手数料	21,420		21,420	25,497	△ 4,077	振込手数料
リース料	312,116		312,116	22,018	290,098	PC等
手数料	0		0	0	0	なし
地域協力費	999		999	0	999	地域協力費
その他	1,166,234		1,166,234	813,653	352,581	システム保守等
事業費	605,292	0	605,292	196,957	408,335	
運営協議会経費	42,000		42,000	14,560	27,440	運営協議会経費
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)	563,292		563,292	182,397	380,895	自主事業費
その他	0		0	0	0	なし
管理費	4,047,662	0	4,047,662	3,639,032	408,630	
光熱水費	1,920,000		1,920,000	1,797,099	122,901	光熱水費
清掃費	1,100,000		1,100,000	904,871	195,129	清掃費
機械警備費	48,000		48,000	47,213	787	機械警備費
設備保全費	767,886	0	767,886	490,116	277,770	設備保全費
空調衛生設備保守	330,000		330,000	326,647	3,353	空調衛生設備保守
消防設備保守	62,004		62,004	62,632	△ 628	消防設備保守
電気設備保守	40,151		40,151	39,572	579	電気設備保守
害虫駆除清掃保守	13,000		13,000	13,411	△ 411	害虫駆除清掃保守
駐車場設備保全費	5,356		5,356	4,819	537	駐車場設備保全費
その他保全費	317,375		317,375	43,035	274,340	その他保全費
共益費	0		0	33,725	△ 33,725	共益費
その他	211,776		211,776	366,008	△ 154,232	空気環境測定 保守等
修繕費	474,000		474,000	392,985	81,015	
公租公課	950,000	0	950,000	1,217,170	△ 267,170	
事業所税	0		0	0	0	なし
消費税	950,000		950,000	1,217,170	△ 267,170	消費税
印紙税	0		0	0	0	なし
その他	0		0	0	0	なし
その他	0		0	0	0	なし
支出合計	20,664,041	0	20,664,041	19,071,427	1,592,614	
差引	△ 358,288	100,000	△ 258,288	1,327,446	△ 1,585,734	

自主事業費 収入	100,000	0	100,000	1,500	98,500
自主事業費 支出	563,292	0	563,292	182,397	380,895
自主事業 収支	△ 463,292	0	△ 463,292	△ 180,897	△ 282,395

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「横浜市清水ヶ丘地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書(一般会計)＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	23,157,425		23,157,425	23,157,425	0	指定管理料
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	指定管理料
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	指定管理料
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【包括】	0		0	1,920	△ 1,920	なし
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	0		0	0	0	なし
自主事業収入(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	0		0	10,000	△ 10,000	なし
雑入	0	0	0	118,410	△ 118,410	
印刷代	0		0	0	0	なし
自動販売機手数料	0		0	0	0	なし
その他	0		0	118,410	△ 118,410	なし
その他	1,843,943		1,843,943		1,843,943	その他
収入合計	30,950,368	0	30,950,368	29,236,755	1,713,613	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	29,364,548	0	29,364,548	28,298,242	1,066,306	
本俸	16,002,902		16,002,902	15,783,375	219,527	本俸
社会保険料	3,927,660		3,927,660	3,915,778	11,882	社会保険料
手当計	8,699,302		8,699,302	7,936,137	763,165	手当計
健康診断費	112,500		112,500	34,039	78,461	健康診断費
勤労者福祉共済掛金	27,000		27,000	28,169	△ 1,169	勤労者福祉共済掛金
退職給付引当金繰入額	595,184		595,184	595,183	1	退職給付引当金繰入額
その他	0		0	5,561	△ 5,561	その他
事務費	1,961,050	0	1,961,050	1,266,463	694,587	
旅費	30,000		30,000	23,786	6,214	旅費
消耗品費	450,000		450,000	85,398	364,602	消耗品費
会議諸い費	35,000		35,000	0	35,000	会議諸い費
印刷製本費	132,500		132,500	105,050	27,450	印刷製本費
通信費	287,045		287,045	250,397	36,648	通信費
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	なし
自販機目的外使用料(横浜市への支出)	0		0	0	0	なし
その他	0		0	0	0	なし
備品購入費	33,000		33,000	0	33,000	備品購入費
図書購入費	0		0	0	0	なし
施設賠償責任保険	25,000		25,000	22,762	2,238	施設賠償責任保険
職員等研修費	15,000		15,000	3,750	11,250	職員等研修費
振込手数料	25,200		25,200	27,543	△ 2,343	振込手数料
リース料	384,805		384,805	24,610	360,195	リース料
手数料	0		0	0	0	なし
地域協力費	999		999	0	999	地域協力費
その他	542,501		542,501	723,167	△ 180,666	システム保守等
事業費	1,029,500	0	1,029,500	691,716	337,784	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	協力医謝金
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【包括】	225,500		225,500	28,288	197,212	自主事業費
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【介護予防】	154,000		154,000	115,157	38,843	自主事業費
自主事業費(指定管理料充当の自主事業)【生活支援】	20,000		20,000	44,271	△ 24,271	自主事業費
その他	0		0	0	0	なし
管理費	1,098,584	0	1,098,584	891,058	207,526	
光熱水費	480,000		480,000	477,709	2,291	光熱水費
清掃費	300,000		300,000	240,533	59,467	清掃費
機械警備費	13,000		13,000	12,549	451	機械警備費
設備保全費	118,700	0	118,700	130,272	△ 11,572	設備保全費
空調衛生設備保守	86,000		86,000	86,827	△ 827	空調衛生設備保守
消防設備保守	17,000		17,000	16,648	352	消防設備保守
電気設備保守	11,000		11,000	10,517	483	電気設備保守
害虫駆除清掃保守	3,400		3,400	3,564	△ 164	害虫駆除清掃保守
駐車場設備保全費	1,300		1,300	1,280	20	駐車場設備保全費
その他保全費	0		0	11,436	△ 11,436	その他
共益費	0		0	8,964	△ 8,964	共益費
その他	186,884		186,884	21,031	165,853	自家発電機負荷試験
修繕費	126,000		126,000	104,458	21,542	修繕費
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0		0	0	0	なし
消費税	0		0	0	0	なし
印紙税	0		0	0	0	なし
その他	0		0	0	0	なし
その他	0		0	0	0	
支出合計	33,579,682	0	33,579,682	31,251,937	2,327,745	
差引	△ 2,629,314	0	△ 2,629,314	△ 2,015,182	△ 614,132	

自主事業費 収入	0	0	0	11,920	△ 11,920	
自主事業費 支出	399,500	0	399,500	187,716	211,784	
自主事業 収支	△ 399,500	0	△ 399,500	△ 175,796	△ 223,704	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度 横浜市清水ヶ丘地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市清水ヶ丘地域ケア

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位:千円)

	科目	介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			認知症対応型通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	5,701		5,701	22,584		22,584	88,421		88,421	6,538		6,538			0
	その他	6,555	0	6,555	265	0	265	9,539	0	9,539	279	0	279	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0	2,475		2,475			0			0
	介護予防ケアマネジメント	6,555		6,555			0			0			0			0
	認定調査料(市内)			0	265		265			0			0			0
	食費収入			0			0	6,864		6,864	279		279			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0	200		200			0			0
	<b>収入合計(A)</b>	12,256	0	12,256	22,849	0	22,849	97,960	0	97,960	6,817	0	6,817	0	0	0
	支出	人件費	2,760		2,760	17,120		17,120	66,920		66,920	3,826		3,826		
事務費		241		241	1,862		1,862	6,731		6,731	759		759			0
事業費		0		0	28		28	15,761		15,761	786		786			0
管理費		0		0	0		0	1,710		1,710	75		75			0
その他		7,223	0	7,223	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
利用者負担軽減額				0			0			0			0			0
消費税				0			0			0			0			0
介護予防プラン委託料		7,223		7,223			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
その他				0			0			0			0			0
<b>支出合計(B)</b>	10,224	0	10,224	19,010	0	19,010	91,122	0	91,122	5,446	0	5,446	0	0	0	
<b>収支 (A)-(B)</b>	<b>2,032</b>	<b>0</b>	<b>2,032</b>	<b>3,839</b>	<b>0</b>	<b>3,839</b>	<b>6,838</b>	<b>0</b>	<b>6,838</b>	<b>1,371</b>	<b>0</b>	<b>1,371</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

令和2年度 自主事業計画書・報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）		<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他
---	--	---	--

	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)	第3四半期 (10～12月)	第4四半期 (1～3月)	合計
実施回数	6	29	68	35	103
延べ参加人数	23	198	743	359	964

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計		第1四半期 (4～6月)		第2四半期 (7～9月)		第3四半期 (10～12月)		第4四半期 (1～3月)	
									実施回数	延べ参加人数	実施回数	延べ参加人数	実施回数	延べ参加人数	実施回数	延べ参加人数		
1	介護者のついで「みんなの会」	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	要介護者を抱える家族に外出や気分転換の機会を提供し、活動の場を地域に広げます。合わせて介護や介護者に対する理解を深めます。また、介護者の負担感を軽減することにより、在宅での介護を続けられる環境づくりをすともにも高齢者虐待などの防止も図ります。	5 地域		①身近なケアプラザを利用し地域での居場所づくり ②家庭と異なる環境・人との接点づくり ③福祉サービス等の情報を知っていただく上記の事を行える場とする。  ○毎月第3金曜日、10:00～12:00	5	26	0	0	3	17	2	9	0	0
2	高齢者虐待防止普及啓発事業	平成29年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域の自治会・町内会、民生委員、地区社会福祉協議会、友愛活動員等広く一般の地域住民の高齢者虐待防止についての認識や意識を向上を図ります。また地域の福祉保健活動者との更なる連携・相談体制の強化を図ります。	5 地域		高齢者虐待については一般的に興味を持ちにくい傾向がある。 高齢者虐待について身近なものだと認識してもらえよう常に携帯していることが多いポケットティッシュをつかい、南区民に馴染みのある「みなっち」のイラストを使用することで身近に感じてもらえるような普及啓発物品を作成して配布する。 ○2020.8.1頃～2020.3.31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	ケアマネサロン	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ケアマネジャー同士が利用者の心身の状況等に応じ、利用者自身の選択に基づくケアマネジメントを実践することができ、地域の多様な資源を活用し、必要なサービスの提供だけでなく、その人らしさを発揮できるようなケアマネジメントを実践できることを目指します。	6 事業者		ケアマネジャー等が共通に抱える課題の解決に向けた、事例検討会や研修会、情報交換会を実施する。 ○4月・6月・8月・12月 ○第三金曜日14:30～15:30	1	10	0	0	0	1	10	0	0	
4	あずまカフェ	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	医療と介護を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、ケアマネジャーが、医療や介護の関係者と連携したケアマネジメントを実践できるよう資質の向上を目指します。	6 事業者		ケアマネジャーの医療知識の向上や、医療や介護をはじめとした多職種と連携しながらケアマネジメントを実践するための研修等の実施。 ○5月・7月・9月・11月・1月・3月 ○第三金曜日13時～14時	3	27	0	0	1	6	1	8	1	13
5	民生委員・ケアマネジャー連絡会	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	ケアマネジャーが介護保険の制度のみでなく、地域関係者と連携し、住み慣れた自宅で生活ができるようにケアマネジメントを実践することを目指します。	5 地域		地域福祉関係者（民生委員）との交流も含めた「連絡会」として開催し、顔の見える関係づくりを行います。	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
6	地域ケア会議	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	個別ケースの課題から地域の現状と課題が把握ができ、地域の支援者との仕組みづくりを行うためのネットワークの構築を目指します。	5 地域		町内会とのネットワーク構築の為に地域の実情を把握し、町内会等との関係づくりを行います。	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
7	認知症サポーター養成講座	平成28年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	「認知症を学び、地域で支える」をテーマとして、太田地区と太田東部地区各々の地域にて、キャラバンメイトによる講座開催を支援してまいります。	5 地域	1	太田地区、太田東部地区の地域団体、小学校等に対し不定期に開催。	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8	ハッピー・ストレッチ	平成25年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	運動機能の維持・改善、口腔機能維持、低栄養予防、認知症予防など、介護予防に必要な活動への自主的な取り組みを支援する。	1 高齢者		・太田地区連合町内会館 ・毎月第2・第4水曜日。年20回	16	115	0	0	5	32	5	35	6	48
9	いきいきダンベル体操教室	平成26年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	運動機能の維持・改善、口腔機能維持、低栄養予防、認知症予防など、介護予防に必要な活動への自主的な取り組みを支援する。	1 高齢者		・西中前里一・二白金一町内会館 ・第1・第3・第4火曜日。年33回。 (6/18は体力測定会、8/27・12/24はお休み) ・西中前里一・二白金一町内会共催。	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
10	清水ヶ丘第二町内会館玄米ダンベル体操教室	平成27年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	運動機能の維持・改善、口腔機能維持、低栄養予防、認知症予防など、介護予防に必要な活動への自主的な取り組みを支援する。	1 高齢者		・清水ヶ丘第二町内会館 ・毎月第2・第4水曜日。年24回。 ・清水ヶ丘第二町内会共催。	12	125	0	0	0	0	6	62	6	63
11	玄米にぎにぎダンベル・ストレッチ体操	平成27年度	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	運動機能の維持・改善、口腔機能維持、低栄養予防、認知症予防など、介護予防に必要な活動への自主的な取り組みを支援する。	1 高齢者		・南太田4丁目町内会館 ・第1・第3火曜日。年22回。 (7/2は体力測定会、8/6はお休み) ・南太田4丁目町内会共催。	13	141	0	0	5	55	6	58	2	28





■ 事業		■ 事業の性質		■ 主な対象者、従たる対象者		
1：地域活動交流事業	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組みが求められる事業	1：高齢者	2：障害児・者	3：養育者及び乳幼児	
3：生活支援体制整備事業	4：共催（1と2）	5：共催（1と3）	2：福祉保健活動に発展させることをねらった事業	4：子ども・青少年	5：地域	6：事業者
6：共催（2と3）	7：共催（1と2と3）			7：その他		

	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)	第3四半期 (10～12月)	第4四半期 (1～3月)	合計
実施回数	6	29	68	35	103
延べ参加人数	23	198	743	359	964

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計		第1四半期 (4～6月)		第2四半期 (7～9月)		第3四半期 (10～12月)		第4四半期 (1～3月)	
									実施回数	延べ参加人数	実施回数	延べ参加人数	実施回数	延べ参加人数	実施回数	延べ参加人数		
23	子育て広場「たけのこ」	平成23年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	子育て広場として、親子での外出や交流の機会を提供。	3：養育者及び乳幼児		月に4回開催。毎月第1、第3水曜日と第2、第4金曜日の午前中に子育て世代親子を対象に多目的ホールを開放して自由遊びの場としてもらう。また広場で地域のボランティアさんにママの話し相手になっていただいたり、近隣の保育士に遊びの提供や子育て相談をしていただいたりする。 毎月第4金曜日は最後に15分ほど地域の体操団体による親子での体操を行っていただく。5月、9月は清水ヶ丘保育園の保育士さんによるお話や「手遊び歌」、「パネルシアター」を行っていただく。	9	41	0	0	4	27	4	12	1	2
24	子育て広場「ファミリーコンサート」 「クリスマスコンサート」	平成27年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	進行と演奏は音楽アンサンブル「ciao」に依頼し、親子で楽しく歌ったり、体を動かしたり、参加者同士の交流を図る。	3：養育者及び乳幼児	5	進行と演奏は音楽アンサンブル「ciao」に依頼し、親子で楽しく歌ったり、体を動かしたり、参加者同士の交流を図る。 7月は「サマーファミリーコンサート」、12月は「クリスマスコンサート」を開催する。	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
25	みんなで体操	平成28年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の親子や家族などを対象に身近なケアプラザを利用して地域での居場所作りとともに、家庭と異なる環境・人との接点づくりと参加者同士の交流を図る。	4：子ども・青少年	5	毎月第2日曜日に開催。3B体操の講師を迎え、地域の方を対象に音楽に合わせ体操やストレッチを行い楽しい時間を過ごす。	6	38	0	0	3	15	3	23	0	0
26	障がい児余暇支援事業「バリアフリーテニス」	平成23年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	障がい児を抱える家族の負担を軽減するとともに、障がい児の余暇活動の機会を提供し、活動の場を広げる。併せて障がい児に対する地域の理解を深める。	2：障害児・者	5	小学生、中学生、高校生の障がい児を対象にした余暇支援講座。学校の長期休暇に合わせて年3回開催。 児童のみ、家族での参加も可とし、みんなで室内テニスを楽しむ。NPO法人ブラックソックスに協力いただいて、体操やテニスの指導、ラリーを行い体を動かす。	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
27	ボランティア講座	平成18年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	活発なボランティア活動をしていただくために、活動に必要な知識を持っていただく。	7 その他	5	ケアプラザや地域で活動しているボランティアを対象に開催。 南区福祉保健センター生活衛生課の講師を招き、「食中毒の原因とその予防」を開催する。	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
28	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	平成22年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	「よこはまシニアボランティアポイント」制度の利用登録の推進。	5 地域		ケアプラザで活動しているボランティアや地域の方を対象に「よこはまシニアボランティアポイント」の登録研修会を開催する。	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29	ボランティア交流会	平成22年度	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	ケアプラザでのボランティア活動の紹介と日ごろのボランティア活動の感謝するとともに、職員とボランティアの交流やボランティア同士のネットワーク作り。	7 その他		1年に一度、清水ヶ丘地域ケアプラザを中心に活動するボランティアが集い、親睦と交流を深める。	1	24	0	0	0	0	0	0	1	24
30	太田東部地区「健民祭」参加	平成18年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域との交流とともに、地区社協、学校、町内会、民生委員、などの福祉関係者との関係づくりを図る。	5 地域		太田東部地区のお祭り「健民祭」で民生委員、児童委員コーナーに参加協力を行う。主任児童委員と子ども対象の「ブランづくりコーナー」の出店協力する。	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
31	成年後見制度普及啓発事業	平成30年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	成年後見制度等については当事者の関心は薄い。当事者だけでなく、支援者が掘り起こせるように必要な知識を理解してもらう必要がある。	6 事業者		ケアマネジャー等支援者向けに成年後見制度等についての講座を行う。 〇年1回程度、時期は未定。	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
32	介護予防教室(仮)	令和2年度	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	地域の高齢者にお元気で21健診や口腔機能維持、栄養講座を開催し、ロコモ予防、サルコペニアの予防に必要な知識を持っていただく。	1：高齢者		清水ヶ丘第一町内会館で、地域高齢者を対象に、お元気で21健診、口腔、栄養、健康講座を2回1コースで開催。	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
33	手しごと倶楽部	令和2年度	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	外出のきっかけとなる、ちょっとした楽しみが感じられる場を参加者と一緒に作っていく	1：高齢者	5	折り紙や小物などを参加者の意見を取り入れながら作成していく。月1回程度	3	5	0	0	0	2	3	1	2	
34	まちテクラリー	令和2年度	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	新しい生活様式の中で、地域の人が身近な地域を歩くことを通して、健康を保つことができる。見慣れた地域の再発見や緩やかなつながりを感じることができる。	5：地域		ケアプラザ担当エリア内の施設や町内会掲示板等の20か所にクイズを掲示。クイズに答えながら歩いて地域を回ってもらう。期間は11月1日から30日	1	209	0	0	0	1	209	0	0	

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）		<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他
---	--	---	--

	第1四半期 (4～6月)	第2四半期 (7～9月)	第3四半期 (10～12月)	第4四半期 (1～3月)	合計
実施回数	6	29	68	35	103
延べ参加人数	23	198	743	359	964

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計		第1四半期 (4～6月)		第2四半期 (7～9月)		第3四半期 (10～12月)		第4四半期 (1～3月)	
									実施回数	延べ参加人数	実施回数	延べ参加人数	実施回数	延べ参加人数	実施回数	延べ参加人数		
35	南太田四丁目町内会館健康教令和2年度		2.地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	フレイル予防に必要な知識の修得の一環として、口腔機能維持についての知識を提供。	1:高齢者		12月15日に南太田四丁目町内会館にて、感染対策上既存のグループに歯科衛生士による講座を開催。講座後玄米ダンベル体操を行う。	1	10	0	0	0	0	1	10	0	0
36	高齢者虐待防止普及啓発事業	平成29年度	2.地域包括支援センター運営事業	1:優先的に取り組み	介護保険事業所の高齢者虐待防止についての認識や意識を向上を図ります。また介護保険事業者との更なる連携・相談体制の強化を図ります。	6:事業者		南区社会福祉士部会で作成した普及啓発用パワーポイントを使用して介護保険事業者向けの講座を行う。 ○希望する事業所の都合に合わせるため時期未定。	12	150	0	0	0	0	7	93	5	57